

報 道 資 料

平成28年11月11日
奈良県 安全・安心まちづくり推進課
担当：西久保・福本
電話：0742-22-1101(内)2129
0742-27-8576(ダイヤルイン)



平成28年度「防災功労者知事表彰」の表彰式を行います

本表彰は、地域の防災力の向上に貢献し、優秀な自主防災活動を行っている団体等について表彰するもので、その表彰式を下記の通り行います。今年度の防災功労者知事表彰の受賞は、4団体で、別紙のとおりです。当日取材をご希望の場合、担当者までご連絡ください。

記

- 1 日 時：平成28年11月27日（日）9：30～10：00
- 2 場 所：奈良女子大S棟235号 大講義室（奈良市北魚屋東町1）
- 3 内 容：表彰式

※受賞団体は、「奈良県自主防犯・防災リーダー研修」最終日に研修受講生の前で表彰を受けていただきます。そのことで、表彰団体にはさらなる活動の刺激となり、また受講生も今度は自分たちが地域で防災活動に取り組もうというモチベーションを高めていただくきっかけとなります。

【参考】年度別表彰数

	団体数	個人数	合 計
平成27年度	2	0	2
平成26年度	4	0	4
平成25年度	5	0	5
平成24年度	3	0	3
平成23年度	1	3	4
平成22年度	6	0	6
平成21年度	6	0	6
平成20年度	4	1	5
平成19年度	4	0	4
平成18年度	2	0	2
平成17年度	9	1	10
合 計	46	5	51

※上記のうち、平成23年に防災功労者知事表彰を受けられた個人1名は、平成24年の防災功労者防災担当大臣表彰を受賞

平成28年度防災功労者知事表彰受賞団体の概要

○なかつみちじしゅほうさいかい中津道自主防災会(桜井市)

当該防災会は、平成14年1月10日発足。毎月1回の防災リーダー会議や住民参加による防災訓練の毎年開催を通じて、万が一の災害による被害の防止及び軽減を図るべく努めてこられた。近年では、防災マップを作成し自治会館内への掲示や「中津道自主防災会だより」を毎月発行し各戸配布、その他様々な自治会イベントを通じた顔の見える関係づくりを進めるなど、自治会内の少子高齢化が進む中、より一層の自主防災活動の充実に取り組まれている。

また、防災士の養成にも熱心で、現在5名の防災士が存在し、自主防災活動の大きな原動力にもなっている。

○むこうじじちかい向漕自治会 自主防災会(宇陀市)

当該防災会は、平成20年11月29日発足。山間地域で9地区の集落が集合し、最長が約4kmと広範な地域である。大地震や土砂災害から犠牲者を出さない取組みとして、災害時の基本「自助・共助」の重要性を自主防災会で積極的に実践している。

毎年、実施している防災訓練は、全世帯参加を呼びかけ、消防署員や市の防災担当者等を招き、「避難訓練」、「初期消火訓練」、「応急手当訓練」などを実施している。また、防災講演会を開催したり、防災勉強会なども積極的に行われている。

特に土砂災害警戒区域が18箇所存在することから、地域住民は防災に対する関心が非常に高い。

○防災かまどベンチ実行委員会(平群町)

当該実行委員会は、平成25年2月27日発足。1995年に発生した「阪神淡路大震災」での教訓を生かし発案されたもので、普段は「ベンチ」として災害時は炊き出し用の「かまど」として利用できる防災施設である。当該実行委員会は、平成24年度に町内のボランティアや町、自治会関係者により設立され、平成25年度より町内の避難所へ「防災かまどベンチ」の設置(製作)を行っており、資金面では町よりの補助金を受けることなく、自らが活動の輪を広げ各方面にPRをすることによる助成金や賛同者の募金などにより事業を展開している。

当該実行委員会の取り組みは、単に「防災かまどベンチ」の設置（製作）ではなく「自分たちのまちは、自分たちで守る」という「共助」の活動であり、避難所である中学校へ設置（製作）の際には、多くの中学生が作業に参加し共に汗を流した。

また、当該実行委員会の活動が評価され、県内外からの行政（議会）視察や世界銀行の取材など活動への反響も広がっている。

うまみきた ○馬見北2丁目地区自主防災会(広陵町)

当該防災会は、平成24年9月10日発足。住民の隣保協同の精神に基づく自主的な防災活動を行うことにより、地震その他の災害による被害の防止及び軽減を図ることを目的として、防災対策についての勉強会や地域で防災訓練を実施するなど、災害に強い地域を目指し、様々な自主防災活動に継続的に取り組まれている。

また、平成28年度のコミュニティ助成事業に申請した結果、活動実績が評価され助成が決定された功績がある。

